

小学校外国語科モデルプラン

第 6 学年

オリジナルアルバムを作ろう

～小学校生活の思い出～

We Can! 2 Unit 7



関連する領域別の学習到達目標

【話すこと】 【やり取り】	小学校生活の思い出について、特に心に残ったことが伝わるように事実や気持ちなどを伝え合うことができる。
【読むこと】	小学校生活の思い出について書かれた文を読み、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を手掛かりに、内容の大体をつかむことができる。
【書くこと】	小学校生活の思い出について、例文を参考に内容をふくらませ、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができる。



単元ゴール

コミュニケーションの 目的・場面・状況	思い出アルバムを作成し、読み合ってメッセージを伝えるために、小学校生活6年間を振り返り、友達と会話や文で伝え合い、総合的な学習の時間に作成する文集の一部に、英語版思い出アルバムを取り入れる。
目指す発話例	A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is our sports day. A: Sports Day? Why? B: I enjoyed the relay. I like running. I got 1st place. It was exciting. A: Sounds good! You can run very fast. B: Yes. You enjoyed dancing. What's your best memory?
目指す筆記例 (思い出文の例)	My best memory is our sports day. I enjoyed the relay. I got 1st place. I like running. It was exciting.






言語材料 (下線は新出表現・語彙)





主な表現	主な語彙
<u>What's your best memory?</u> <u>My best memory is (sports day).</u> We enjoyed (running). We [went to (Kyoto) / ate (Japanese food) / saw (old temples) / enjoyed (the trip)].	best, <u>memory</u> <u>行事</u> (school trip, field trip, volunteer day, drama festival, graduation ceremony), <u>shrine</u> school, we, 季節, 教科, 状態・気持ち, 施設・建物, 飲食物, 動作, 動詞の過去形(went, ate, saw, enjoyed, was)

指導計画





第1時	<p>目標：学校行事についての話を聞いて、行事名や簡単な内容が分かる。</p> <p>準備物：電子黒板、ALT の写真、児童の写真、掲示カード、デジタル教材、児童用テキスト、振り返りシート</p>
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can ! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
10分 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 ○Small Talk : 冬休みの思い出 行った場所、楽しんだこと、食べたもの、感想等について話す。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 指導者同士で冬休みの思い出について児童に分かるように話す。児童にも質問し、話題を広げる。 現在のことと過去のことを伝える表現の違いを確認し、再度試す。 	電子黒板
10分 	○ ALT の小学校の頃の思い出を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ALT の子どもの頃の写真を見せながら、何歳の頃の写真かや何の場面か等を尋ね、興味をもたせる。 ALT の一番心に残っている思い出とその内容の大体を聞くように視点を与える。 写真に簡単な説明を添えて、オリジナルアルバムを作成するという単元ゴールを共有する。 ◎日本と外国の学校行事や習慣の共通点や違いに気付いている。<振り返りシート> 	ALT の写真
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin: 5px;"> 単元ゴール：英語版思い出アルバムを作ろう。 </div>			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin: 5px;"> めあて：学校行事についての話を聞こう。 </div>			
15分	<ul style="list-style-type: none"> ○行事名を知る。 小学校の思い出を想起できる写真を見ながら小学校生活を振り返り、行事名について知る。 【Let's Play】ポインティングゲーム (p.50-51) 発音された行事名を繰り返し、ペアで紙面の写真を指差す。 ○間違い探しゲーム (p.50-51) 行事名と内容を関連させて聞き、内容面の説明が間違っていれば、ペアの間に置いた消しゴムを取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童に写真の思い出について尋ねながら、主な行事名を発音する。 慣れてきたら教師は日本語、児童は英語で答えて指差すなど工夫する。 行事名とそれについての思い出が伝わる簡単な説明（2～3文程度）を聞かせる。わざと異なる説明も混ぜて聞かせ、回答後はどこが違っていったかを問う。 ◎音声を聞いて、行事名や内容の大体を聞き取っている。<誌面・振り返りシート> 	児童の写真 掲示カード
5分 	<ul style="list-style-type: none"> 【Let's Listen 1】 (p.52) 音声を聞いて、登場人物がどの行事のことについて話しているかを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 誌面を見て、人物名と行事名を尋ねてから音声を聞かせる。 行事名以外にも内容が分かったらメモさせる。 	デジタル教材 児童用テキスト 電子黒板
5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の振り返りをする。 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りシートに記入させる。 挨拶をする。 	振り返りシート

第2時	<p>目 標：思い出に残る学校行事を尋ねたり答えたりする。</p> <p>準備物：デジタル教材，電子黒板，掲示カード（行事），ワークシート，掲示用思い出文1，振り返りシート</p>
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
5分  	<p>・挨拶をする。</p> <p>【Let's Chant】What's your best memory? (p.51)</p> <p>【Let's Listen 2】(p.52)</p> <p>・音声聞いて，どの学校行事のことを話しているかを聞く。</p>	<p>・挨拶をする。</p> <p>・学習した表現だけでも声に出す。</p> <p>・学習した表現を基に行事名を聞き取るようにする。また，それ以外にもヒントとなる言葉を見つけるようにする。</p>	デジタル教材 電子黒板
めあて：友達と思い出の行事を伝え合おう。			
20分 	<p>【Let's Talk】(p.53)</p> <p>・友達と小学校生活の思い出について尋ねたり答えたりして，クラスの友達の思い出の傾向を知る。</p> <p>A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my school camp. A: School camp? Good! B: What's your best memory?</p>	<p>・T1 と ALT の会話を聞かせ，デモンストラーションを見せる。次第に児童にも質問し，その思いを受け止める。</p> <p>・学習したことを生かして，さらに伝えたいことや尋ねたいことは自由に会話してよいこととする。</p> <p>・クラスの傾向，友達と話して分かったことや，もっと知りたいこと等を共有する。</p> <p>◎思い出に残る学校行事を尋ねたり答えたりしている。<行動観察・振り返りシート></p>	掲示カード (行事)
10分 	<p>【Let's Read and Write】</p> <p>・心に残った思い出について，手本を見ながら選んで書く。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">書く文例：My best memory is (school trip).</p>	<p>・自分が選んだワードリストの行事名をなぞった後，文に続けて書き写す。</p> <p>※第6時に文の並びかえができるように，帯状に切り取れるようにしておく。</p>	ワークシート
5分 	<p>○Let's Read</p> <p>・ある先生の思い出文1を読んで，その内容から書いた先生を予想する。</p>	<p>・まずは個人で読ませ，書いた先生を想像させる。</p> <p>・本時の学習を生かし，絵カードにある文字をヒントにしてもよいこととする。</p> <p>・根拠を問い，どこにその表現が書いてあるかを見つけさせる。</p>	掲示用思い出文1
<p>My best memory is the <u>Mochi Making Festival</u>. I like <u>Kinako mochi</u>. ※下線部は該当学年だけにある行事とする。</p>			
5分	<p>・本時の振り返りをする。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・心に残った思い出について，詳しく伝えたいことを簡単に日本語でメモしておくようにする。次時からの指導に生かす。</p> <p>・挨拶をする。</p>	振り返りシート



第3時	<p>目標：思い出の行事について、楽しんだことと感想を入れて伝え合う。</p> <p>準備物：デジタル教材、電子黒板、掲示カード（行事・楽しんだこと・感想）、ワークシート、掲示用思い出文2、振り返りシート</p>
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
10分 	<p>・挨拶をする。</p> <p>【Let's Chant】What's your best memory? (p.51)</p> <p>○思い出の理由を伝える表現などを知る。 ・心に残る思い出の理由を伝える表現を知る。また、提示された行事のイラストを見ながら何を楽しんだかや感想を伝える。</p>	<p>・挨拶をする。</p> <p>・学習した表現だけでも声に出す。</p> <p>・思い出の行事とその理由を話すデモンストラーションを見せる。次第に児童にも質問し、その思いを受け止める。</p> <p>・行事のイラストを1枚ずつ提示し、その行事をテーマに楽しんだことやその感想を伝える表現を考えながら発話させる。</p>	<p>デジタル教材 電子黒板</p> <p>掲示カード (行事・楽しんだこと・感想)</p>
めあて：思い出の行事について楽しんだこと・感想を伝え合おう。			
15分 	<p>○Let's Talk</p> <p>・友達と小学校生活の思い出について、理由をつけて伝え合う。</p> <p>A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my school camp. A: School camp? Good! B: I enjoyed cooking curry and rice. It was delicious. A: I see. You like cooking! B: Yes. What's your best memory?</p>	<p>・主に楽しんだこととその感想を入れる。児童同士で活動する前に、全体を2グループに分けて教師が児童一人一人に尋ねる。</p> <p>・学習したことを生かして、さらに伝えたいことや尋ねたいことは自由に会話してよいこととする。</p> <p>・友達と話して分かったことや、もっと知りたいこと等を共有する。</p> <p>◎思い出に残る学校行事について、楽しんだことと感想を伝えている。<行動観察・振り返りシート></p>	
10分 	<p>【Let's Read and Write】</p> <p>・心に残った思い出について、手本を見ながら選んで書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>書く文例</p> <p>I enjoyed (watching ~).</p> <p>It was (exciting).</p> </div>	<p>・楽しんだことをワードリストから選び、文に続けて書く。</p> <p>※第6時に文の並びかえができるように、帯状に切り取れるようにしておく。</p>	ワークシート
5分 	<p>○Let's Read</p> <p>・ある先生の思い出文2を読んで、その内容から書いた先生を予想する。</p>	<p>・まずは個人で読ませ、書いた先生を想像させる。最初に1文目と3文目だけ提示して想像させてもよい。</p> <p>・本時の学習を生かし、絵カードにある文字をヒントにしてもよいこととする。</p> <p>・根拠を問い、どこにその表現が書いてあるかを見つけさせる。</p>	掲示用思い出文2
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>My best memory is the drama festival. I enjoyed watching “(劇のタイトル)”. It was exciting.</p> </div>			
5分	<p>・本時の振り返りをする。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・心に残った思い出について、さらに伝えたいことを日本語でメモしておくようにする。次時からの指導に生かす。</p> <p>・挨拶をする。</p>	振り返りシート


第4時	<p>目標：思い出の行事について、選んだ理由をさらに詳しく伝え合う。</p> <p>準備物：デジタル教材、電子黒板、掲示カード（行事・楽しんだこと・感想・思い出を詳しく伝えるもの）、掲示用思い出文3、振り返りシート</p>
-----	---

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
10分  	<p>・挨拶をする。</p> <p>【Let's Chant】What's your best memory? (p.51)</p> <p>○Small Talk：野外活動の思い出 ALT: How was your school camp? S1: I enjoyed the campfire. It was fun. ALT: Sounds good! How was your school camp? S2: I enjoyed the campfire. It was fun. ALT: Umm….</p>	<p>・挨拶をする。</p> <p>・学習した表現だけでも声に出す。</p> <p>・写真を示し、既習表現を使って児童にデモンストレーションを見せてから試すようにする。</p> <p>・ALT と代表児童のやり取りを聞かせ、自分らしさがあまり表れていないという課題に気づかせる。</p> <p>・S1, S2 にさらにどんなことを聞いてみたいか尋ねる。また ALT から S1, S2 に質問する。</p>	<p>デジタル教材 電子黒板</p> <p>掲示カード (行事・楽しんだこと・感想)</p>
<p>めあて：思い出の行事について、選んだ理由をさらに詳しく伝え合おう。</p>			
10分 	<p>【Let's Listen 3】(p.54)</p> <p>・音声を聞いて人物・行事・感想を結び付ける。</p>	<p>・思い出の行事の説明に関する音声から既習表現も想起して、児童が活用できそうな表現を取り上げる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ate / played / practiced / danced / went to / saw / bought 等</p> </div> <p>・自分の思い出に合わせて、使えそうな表現を考えさせる。</p>	<p>電子黒板</p> <p>掲示カード (思い出を詳しく伝えるもの)</p>
15分 	<p>○Let's Talk</p> <p>・小学校生活の思い出について、友達とより詳しく伝え合う。</p> <p>A: Hello. What's your best memory? B: My best memory is my school camp. A: School camp? Good! B: I enjoyed the campfire. We danced and played games. It was really fun. A: I enjoyed dancing too. B: What's your best memory?</p>	<p>・前時までの内容（行事名・楽しんだこと・感想）と合わせて伝え合うようにする。</p> <p>・前時に伝えた内容や話す順序を変えてもよいこととする。</p> <p>・途中で教師と児童のやり取りを見せて、他の児童も使えそうな表現を紹介したり、ヒントに出したりする。</p> <p>・自分らしさが表れているものを全体で紹介する。</p> <p>◎思い出の行事の理由をより詳しく伝えている。<行動観察・振り返りシート></p>	
5分 	<p>○Let's Read</p> <p>・ある先生の思い出文3を読んで、その内容から書いた先生を予想する。</p>	<p>・この単元以前にも出てきた表現を使った文を見せ、児童の負担を少なくする。</p> <p>・簡単に想像できそうなら、行事名や動詞のところを一部隠して考えさせる。</p>	<p>掲示用思い出文3</p>
<p>My best memory is my school camp. I enjoyed the campfire. I played the guitar. It was fun and exciting.</p>			
5分	<p>・本時の振り返りをする。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・本時の学習を振り返らせる。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>振り返りシート</p>

第5時	<p>目 標 : 思い出の行事について, 相手の好み等を尋ねながら話す。</p> <p>準備物 : デジタル教材, 電子黒板, 掲示カード (行事・楽しんだこと・感想・思い出を詳しく伝えるもの), ワークシート, 振り返りシート</p>
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can ! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
10分  	<p>・挨拶をする。</p> <p>【Let's Chant】What's your best memory? (p.51)</p> <p>○Small Talk : Sports Day T1: How was your sports day? S1: I enjoyed cheering. We practiced it very hard. It was exciting. T1: Sounds good! You were a great cheerleader. Do you want to be a cheerleader in junior high school, too? S1: Yes, I do. T1: Nice. Good luck!</p>	<p>・挨拶をする。</p> <p>・学習した表現だけでも声に出す。</p> <p>・教師と児童で会話し, 進んで質問をしたり, 質問に答えたりする。</p> <p>・友達の思い出を聞いて心に残ったことを発表させ, 内容面に着目させる。</p>	<p>デジタル教材 電子黒板</p> <p>掲示カード (行事・楽しんだこと・感想・思い出を詳しく伝えるもの)</p>
めあて : 友達の思い出について質問したり感想を伝えたりしよう。			
15分 	<p>○Let's Talk</p> <p>・グループで思い出を伝え合い, 発表者に対して班全員が質問または感想を伝える。困ったときには教え合う。</p> <p>他: Hello. What's your best memory? A: My best memory is my school camp. 他: School camp? Good! A: I enjoyed the campfire. We danced and played games. 他: What was your favorite game? A: My favorite game was ~. It was really fun. What activity do you like?</p> <p>・質問をして初めて知ったことや友達の話を聞いて心に残ったことを交流する。</p>	<p>・友達の思いや初めて知る内容等を聞き出す質問を考えるようにする。</p> <p>・発表者が質問してもよいし, 聞き手が質問ではなく, 感想を伝えてもよいこととする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Was it hard / nervous / exciting? Anything else? / What's your favorite ~? / Do you want to go to ~ again? / Can you ~? / You are good at~. / Thank you for your help.</p> </div> <p>◎自分の思い出を整理して伝えたり, 相手の思いを受け止め質問したりしながらやり取りしようとしている。<行動観察・振り返りシート></p>	
15分 	<p>【Let's Read and Write】</p> <p>・自分が伝えたことや質問してもらったことを基に, 自分らしさが表れる文を手本を見ながら書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>書く文例 I practiced it (very hard). Thank you for your wonderful (performance).</p> </div>	<p>・前時の振り返りを基に準備していた表現例のシートを配り, 必要な文を選んで書く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>I got 2nd place. It was fun and exciting.</p> </div>	<p>ワークシート</p>
5分	<p>・本時の振り返りをする。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・友達に何を質問して, どんなことが分かったかななどを記録に残しておく。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>振り返りシート</p>

第6時	<p>目 標：これまでに書き溜めた文を参考に思い出文の清書をする。</p> <p>準備物：シングルワークシート，掲示用思い出文4，これまでのワークシート，清書用シート，振り返りシート</p>
-----	---

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
5分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 <p>○仲間はずれ探し</p> <ul style="list-style-type: none"> 初めの音が他と異なる単語を見つける。 	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 自分で声に出して文字を読み，見つけさせる。初めの音が他と異なる語を書き写すようにする。 全体で初めの音に注意して聞かせた後，繰り返させ，全部を確認する。 	シングルワークシート
<p>めあて：友達の思い出について質問したり感想を伝えたりしよう。</p>			
10分 	<p>○Let's Read</p> <ul style="list-style-type: none"> 例文4を読んで，書き方の点で気づきを交流する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>My best memory is my school trip. We bought chocolate yatsushashi. We went to Kiyomizu Temple. It was delicious.</p> </div> <div style="text-align: right; font-size: 2em; color: gray;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>My best memory is my school trip. We went to Kiyomizu Temple. I bought chocolate yatsushashi. It was delicious.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 例文を声に出して読み，これで書いた人の思いが適切に伝わるかを考えさせる。 児童から出ない点は教師側から着目点を示す。 ○2文目は自分が買ったので，WeではなくIが適切。 ○4文目は味について書かれているので，2文目のすぐ後にする。 ○書いた人が言いたいことから考えると，まず行った場所を言ってからそこで買ったことを伝える方が自然。 出てきた修正点を基に，正しい文に修正させる。 	掲示用思い出文4
10分	<p>○Let's Think</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでに書き溜めた文の帯を並べかえたり，語や内容を見直したりしながら思い出文全体の流れを決める。 隣の席の人と並べた帯の状態を読み合う。アドバイスがあれば伝える。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>My best memory is our sports day. I enjoyed the relay. I got 1st place. I like running. It was exciting.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> これまでに書いた文をそのまま並べるのではなく，自分の伝えたいことがよりよく伝わるように帯を並びかえる。また，使わない文は省いたり，必要な語や文を付け加えたりしてもよいようにする。 ◎過去のことを伝える表現や文の順序に気をつけて書いている。<清書カード，振り返りシート> 	これまでのワークシート(帯にしたもの)
15分 	<p>○Let's Write</p> <ul style="list-style-type: none"> 並べた帯を見ながらカードに清書する。 	<ul style="list-style-type: none"> 並べた帯を見ながら清書用カードに書かせる。 これまでに気を付けてきた書き方のポイントを基に，児童自身で見直させる。(文字の大きさ・高さ・スペース・ピリオド等) 	清書シート
5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時の振り返りをする。 挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 本時の学習を振り返らせる。 挨拶をする。 	振り返りシート

第7時	<p>目 標：基本的な語句や表現を手掛かりに、友達が書いた「My Best Memory」を読む。</p> <p>準備物：電子黒板、掲示カード、掲示用思い出文5、児童用例文シート、清書用シート、メッセージカード、振り返りシート</p>
-----	---

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
10分 	<p>・挨拶をする。</p> <p>○Small Talk : 小学校生活の思い出</p> <p>・T1とT2,続いてT1とS1のSmall Talkを聞いた後、児童同士で小学校生活の思い出についてやり取りをする。</p> <p>T2: What's your best memory? T1: My best memory is our field trip. T2: Why? T1: We went to the mountain. I enjoyed walking with my friends. We saw the sea. It was beautiful.</p>	<p>・挨拶をする。</p> <p>・T1とT2でこれまでに学習した表現を使ってやり取りの例を見せる。</p> <p>・T1とT2で話した内容に関連させて、複数の児童に話題を振る。小学校生活の思い出について、これまでに児童が話していた内容を確認したり、質問したりする。</p> <p>・これまで学習してきた表現をできるだけ活用して思い出を伝えたり、受け止め、質問したりする。</p>	電子黒板 掲示カード
めあて：友達の「My Best Memory」を読み合い、メッセージを書こう！			
10分 	<p>○Let's Read</p> <p>・●年生の時の担任の先生の「My Best Memory」を全体で読む。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>My best memory is our global camp. We went to Onomichi. I enjoyed talking with many ALTs. We ate curry and rice. It was delicious.</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px; margin-left: 20px;">写真 (イラスト)</div> </div>	<p>・全体で担任の先生の思い出文を読み、読み方をつかめるようにする。</p> <p>①イラストから話の内容を推測させる。</p> <p>②読めるところに線を引きながら読ませる。</p> <p>③全体で分からないところを確認して読む(発音)する。</p> <p>④どんなことが分かったか、気付きなどを全体で共有する。</p> <p>⑤文字を指さしながらALTが読むのを聞く。</p> <p>⑥全員で声を合わせて読む。</p> <p>⑦メッセージの書き方のイメージをもつ。(行事名と内容にふれながら書く)</p> <p>◎基本的な表現や語を手がかりに推測しながら読んでいる。<メッセージカード、振り返りシート></p>	掲示用思い出文5 児童用例文シート
20分 	<p>【Let's Read and Write】</p> <p>・友達の「My Best Memory」を各自で読み、メッセージを書く。(日本語)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>My best memory is our school trip. We went to Nara in September. We saw a very big Buddha. I enjoyed talking with my friends. It was fun.</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px 5px; margin-left: 20px;">写真 (イラスト)</div> </div>	<p>・分かる言葉から推測して読み、内容と自分の思い出についてメッセージを書かせる。交換しながら、複数の友達の作品を読ませる。</p> <p>・全体で考える時間を持ち、分からない語句や表現について考え確かめ合う。</p> <p>・メッセージの交流をする。</p>	清書シート メッセージカード
5分	<p>・本時の振り返りをする。</p> <p>・挨拶をする。</p>	<p>・本時のねらいに照らして児童を評価する。</p> <p>・挨拶をする。</p>	振り返りシート

第8時	目標：小学校生活の思い出についてALTと伝え合う。(パフォーマンステスト) 準備物：電子黒板、清書用シート、パフォーマンステスト評価シート、振り返りシート
-----	--

時間	児童の活動 【 】 = We Can! に誌面化されている活動	指導者の活動と使用英語例 ◎評価<方法>	準備物
10分	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 <p>[STORY TIME] (p.57)</p> <ul style="list-style-type: none"> 英文を読む <p>※次の活動の時間確保のため、本時では省略することも考えられる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 挨拶をする。 イラストから分かることを英語で尋ね、音声を聞かせる。 音声を聞いた後、指でなぞりながら児童にも発音させる。 音声なしで児童だけで発音させる。 内容においてキーワードとなる語を質問し答えさせる。 キーワードがどれかを見つけさせる。 	電子黒板
めあて：ALTと小学校生活の思い出について伝え合おう。			
5分	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンステストの内容や評価の視点について確認する。 <p>※待ち時間は児童とALT役に分かれて話す。または、アルバムの思い出文に添える絵の付け加えや文等の修正を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 事前に共通確認しておくべきこと(話すテーマ等)について書かれたシートを配付する。 評価についても説明する。 <p>◎ 小学校生活の思い出を理由を含めて伝えたり、聞いたりしている。<パフォーマンステスト></p>	清書シート パフォーマンステスト 評価シート
25分	<p><パフォーマンステストでの会話例></p> <p>S: (挨拶省略) Let's talk about our best school memory. T: OK. S: My best memory is my school trip. We went to Nara. We saw and fed many deer. It was very exciting. I bought a cute key ring. T: What kind of key ring (did you buy)? S: It's a deer key ring. T: Sounds good! S: What's your best memory? T: My best memory is the music festival. We enjoyed singing. I practiced for it every day. (どの児童にも同じ内容) S: Is it fun? / What song? / Are you good at singing? 等 T: Yes, it is. / It's ~. / Yes, I am. 等 S: Thank you.</p>		
5分	<ul style="list-style-type: none"> 本時と単元の振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 指導者からも本時と単元を通しての評価を伝え、児童の成長を共有する。 	振り返りシート